

**令和5年度 岐阜女子大学大学院（通信教育課程） 科目等履修生
上級デジタルアーキビスト資格取得 課程履修コース
募 集 要 項**

1. 目 的

上級デジタルアーキビスト資格取得のための学修の機会を提供することを目的とします。
(上級デジタルアーキビストとは、日本デジタルアーキビスト資格認定機構が認定する資格です。)

2. 入学資格 (性別は問わず、次のいずれかに該当する人)

- ① 大学を卒業した人。(卒業見込みの人を含む。)
- ② ①以外で 22 歳以上かつ 3 年以上の社会経験を有する人 … 入学資格事前審査が必要
(詳細は 7 頁参照。)

3. 開講科目

上級デジタルアーキビスト資格取得には開講科目 10 科目：20 単位の履修が必要です。

科目名	単位数	授業担当者	履修方法
デジタルアーカイブ特講Ⅰ ～ナレッジマネジメント(知的創造)～	2	後藤・櫛	T
デジタルアーカイブ特講Ⅱ ～デジタルアーカイブ研究論～	2	久世・櫛	T
デジタルアーカイブ特講Ⅲ～メディア論～	2	井上	T
地域文化特講	2	谷・加藤	T
デジタルアーカイブ文化政策特講	2	井上・時実	T
文化メディア演習	2	谷・加治工	T・S
デジタルアーカイブ演習	2	加藤・熊崎	T・S
文化情報管理特講 ～知的財産権等権利処理～	2	吉川・坂井・井上	T
アーカイブ研究Ⅱ～MLA資料研究～	2	井上・木幡	T・S
アーカイブ研究Ⅲ ～オーラルヒストリー研究～	2	谷・加治工	T・S

Tはテキスト授業、Sはスクーリング授業を示す。

4. 入学選考

書類審査により行います。

5. 入学時期

4月入学

6. 履修期間・方法

履修期間 1 年（最長 2 年まで）で、10 科目（20 単位）を履修。

※ 1 年以内に履修が完了しなかった場合は、所定の手続きを行っていただければ、2 年目も続けて履修することができます。

7. 授業料

247,000 円（入学検定料・入学金・授業料を含む）

入学許可後、所定の期限までに授業料を一括納入。

※ 上級デジタルアーキビストの認定試験料（2 万円）は含まれません。

※ スクーリングの交通費・宿泊費等は自己負担となります。

8. 申込方法

- ① 課程履修生願
- ② 履歴書（写真貼付）
- ③ 卒業証明書又は修了証明書（事前審査合格の人は、③は不要。）
- ④ 住民票

上記①～④を、『岐阜女子大学大学院 通信教育事務室』まで、お送りください。

送付先 〒500-8813 岐阜市明德町 10 番地 杉山ビル 4 階

岐阜女子大学大学院 通信教育事務室

封筒の表に「通信制大学院 課程履修生 申込書在中」と朱書してください。

9. 募集期間

出願締切日	令和 5 年 2 月 24 日（金）まで
可否通知	令和 5 年 3 月 9 日（木）
	郵送で結果をお知らせいたします。
学費納入期間	令和 5 年 3 月 24 日（金）まで

10. 入学手続書類

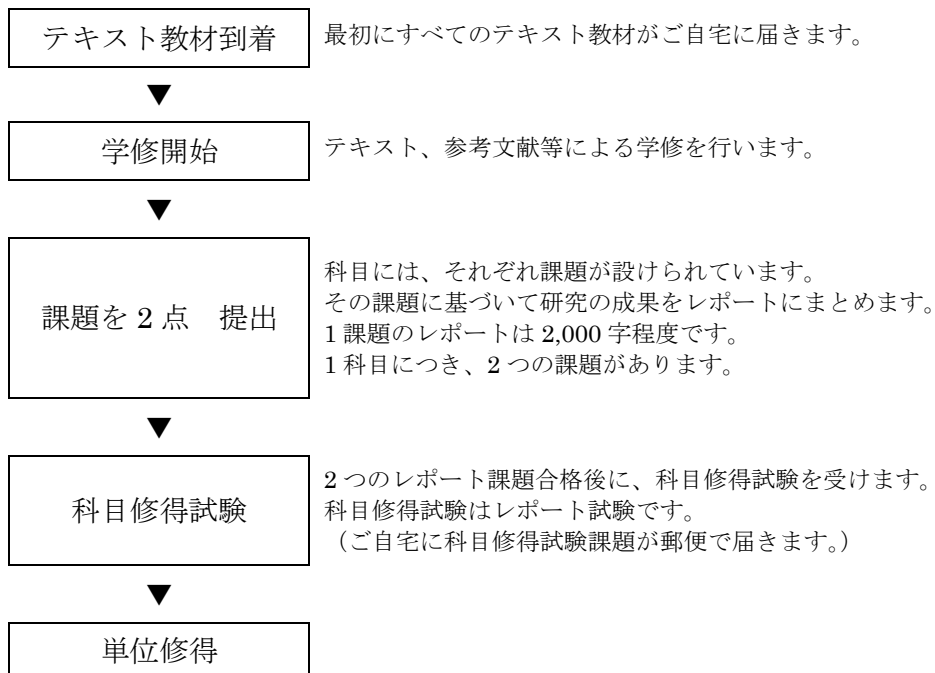
- ◆ 課程履修生原簿（写真貼付）
- ◆ 身分証明書用 写真データ

提出完了後、本学大学院（通信教育課程）課程履修生としての身分が認められます。

11. 学修スケジュール・学修の進め方

● T:テキスト履修

	テキスト教材到着	4月中旬～下旬
前期	課題（2課題）提出期間（必着）	7/1～7/15
	採点期間	7/15～7/31
	課題（2課題）採点結果通知	8月初旬
	科目修得試験課題 提出期間（必着）	8/15～8/30
	採点期間	9月初旬
	成績表 発送	9月下旬
後期	課題（2課題）提出期間（必着）	1/5～1/20
	採点期間	1/21～1/31
	課題（2課題）採点結果通知	2月初旬
	科目修得試験課題 提出期間（必着）	2/15～2/28
	採点期間	3月初旬
	成績表 発送	3月下旬



テキスト履修科目6科目の課題の提出学期（前期・後期）に指定はございません。
（例：前期4科目、後期2科目 等 組み合わせは自由です。）

● T・S：テキスト・スクーリング履修

スクーリング日程について

科目名	日程	会場
文化メディア演習	令和5年7月30日(日)	岐阜女子大学 サテライトキャンパス 文化情報研究センター
デジタルアーカイブ演習	令和5年7月29日(土)	岐阜女子大学 本部
アーカイブ研究Ⅱ ～MLA資料研究～	令和5年8月19日(土) 令和5年8月20日(日) ※2日間の出席が必要です。	岐阜女子大学 サテライトキャンパス 文化情報研究センター
アーカイブ研究Ⅲ ～オーラルヒストリー研究～	令和5年11月19日(日)	岐阜女子大学 サテライトキャンパス 文化情報研究センター

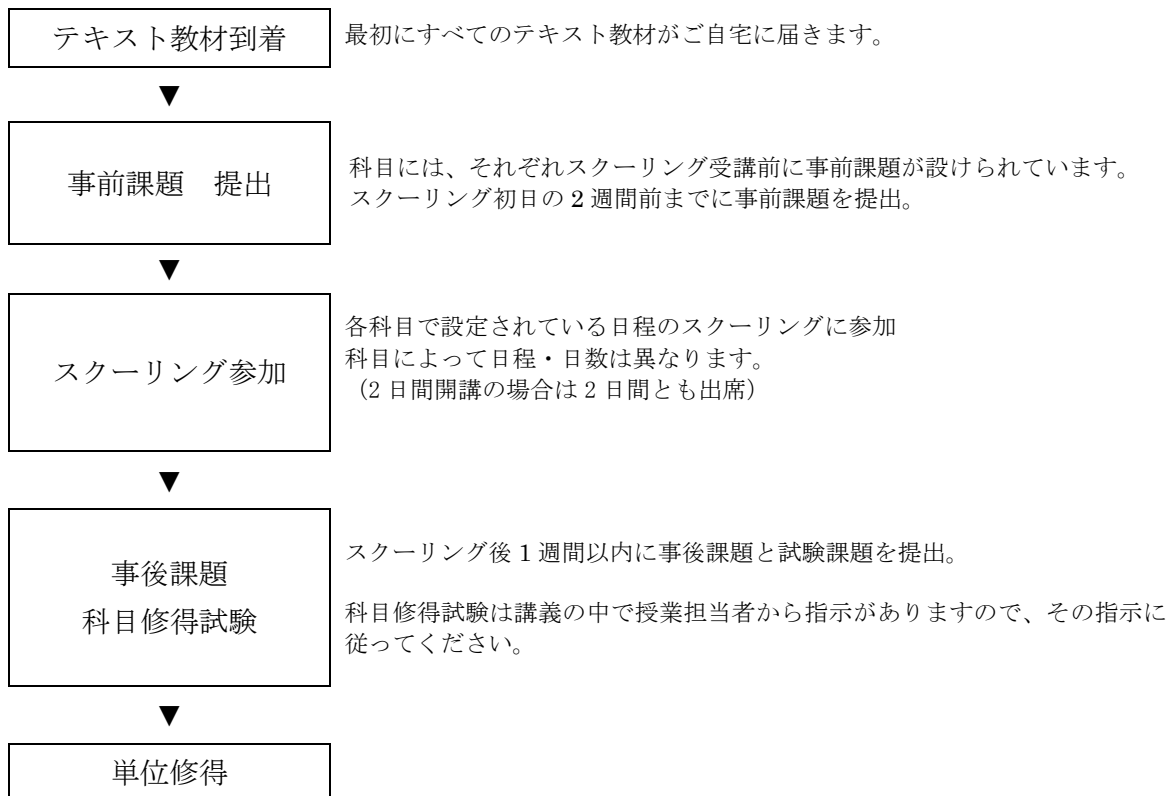
スクーリング科目はスクーリングの出席が必須です。

2日間開講の場合は2日間とも出席してください。

【会場】 岐阜女子大学 サテライトキャンパス 文化情報研究センター
〒500-8813 岐阜県岐阜市明徳町10番地 杉山ビル
岐阜女子大学 本部
〒501-2592 岐阜県岐阜市太郎丸80番地

※ スクーリングは現地集合・現地解散になります。
交通費・宿泊費等については自己負担になります。

テキスト教材到着	4月中旬～下旬
事前課題 提出期間 (必着)	スクーリング初日の2週間前までに提出
採点期間	提出後2週間程度で採点
事前課題 採点結果通知	採点が終わり次第、順次、郵送
スクーリングを受講	
事後課題・試験課題 提出期間	スクーリング後、約1週間以内に提出
採点期間	提出後2週間程度で採点
成績表 発送	前期：9月下旬、後期：3月下旬



12. 課程履修生 修了後の流れ【上級デジタルアーキビスト資格申請】

上級デジタルアーキビスト資格申請

1. 資格申請書類 作成

10科目(20単位)修得後、上級デジタルアーキビスト資格申請に必要な書類を岐阜女子大学から送付します。

3月下旬頃

2. 資格申請書類提出・認定試験料(2万円)振込

- ・申請に必要な書類を岐阜女子大学に提出
- ・認定試験料(2万円)を岐阜女子大学に振込
(認定試験料は別途必要です。授業料に含まれていません。)

4月中

3. 上級デジタルアーキビスト資格取得

日本デジタルアーキビスト資格認定機構から自宅に「認定証」が届きます。

5月下旬

※ 日本デジタルアーキビスト資格認定機構に個人で資格申請は出来ません。大学で一括申請を行います。

13. 開講科目の概要

授 業 科 目 名	単位	履修方法	概要
デジタルアーカイブ特講Ⅰ ～ナレッジマネジメント(知的創造)～	2	T	デジタルアーカイブは、知的財産として過去から現代までのあらゆるデータを保管して次の世代へ伝承するとともに、国内外で流通し活用することで、知的生産を支える知識基盤社会を構成する。そこでデジタルアーカイブの活用について、提示や知的処理などの役割や課題を理解し、知の増殖型サイクルについて考察する。
デジタルアーカイブ特講Ⅱ ～デジタルアーカイブ研究論～	2	T	知識基盤社会において、デジタルアーカイブについて責任をもって実践できる専門職であるデジタルアーキビストが必要とされている。そこで、デジタルアーキビストの学術的な基礎として、デジタルアーカイブに関する歴史から我が国の動向並びにデジタルアーカイブの課題を学ぶ。
デジタルアーカイブ特講Ⅲ ～メディア論～	2	T	公文書の収集、保存、管理、利用を主たる目的として始まったアーカイブズは、その規模と対象が広がり、多様化し、それぞれのアーカイブズは独立して存在するのではなく、情報の集合体としての様相を強めてきた。そこで、集合体としてのアーカイブ及び、いわゆる組織アーカイブや収集アーカイブに関して、文学、文化、メディアをキーワードに考察する。
地域文化特講	2	T	地域文化資料のデジタルアーカイブについて、撮影記録、保存(保管)、情報発信、利活用などの概要、実践事例、デジタルアーカイブを行う際に必要とされる撮影方法や機材、資料の選定評価の観点、メタデータやシソーラスなどの基礎について学ぶ。最終的に、自分の身近な地域文化資料などへの適用について検討し、デジタルアーカイブ化の方法について学修する。
デジタルアーカイブ文化政策特講	2	T	デジタルアーカイブ化の対象となる文化的価値の評価、デジタル保存・管理のための技術、法と倫理などの基本的な理論について国内外の事例を通じて修得する。また、最新のデジタルアーカイブ化に関する世界的動向と研究動向について調査し理解する。各省庁の資料、閣議決定等を参考に「デジタルアーカイブ整備推進法」等法制度整備の方向性を理解し、考察する。
文化メディア演習	2	T・S	文化情報には、文化財、文化活動、文化芸能など多種多様な情報があり、また、それらの情報化の媒体も、静止画、動画、アニメーションなど様々なものがある。それらの各情報の特性を理解し、総合的な文化情報の管理・流通を行うため、撮影方法(多視点撮影、360度撮影など)、処理方法などについて学び、自分の身近な地域など、興味のある対象物の撮影を自らで行う。
デジタルアーカイブ演習	2	T・S	文化財・地域の文化活動など、文化に関する情報の記録・デジタル化・データベース制作およびメタデータとしての情報カテゴリーの構成、シソーラスなど、文化情報の管理・流通に関する演習を実践例をもとに行う。さらに、岐阜女子大学文化情報研究センターで管理されている国内外の文化情報を用いた高度なデジタルアーカイブ化、及びドローンを理解し利用したデジタルアーカイブのスキルを身につける。
文化情報管理特講 ～知的財産権等権利処理～	2	T	知的財産権等権利処理について、デジタルアーカイブ研究開発の側面から実践的な開発事例を通じて解説する。基本的な理解を踏まえ著作権、肖像権、プライバシー保護等のデジタルアーカイブに関わる権利処理の最新の動向を理解し、実践力を習得させる。それらをめぐる政策的課題を解説し、法制度等解決可能性を考察する。
アーカイブ研究Ⅱ ～MLA資料研究～	2	T・S	図書館、博物館、公文書館等デジタルアーカイブ提供機関において、対象資料の文化的価値の評価、デジタル保存・管理のための技術、著作権、肖像権、プライバシー等に係る権利処理や倫理への対応など基本的な処理がどのように行われているかについて国内外の事例を通じて研究する。併せて、デジタルアーカイブ提供に関する国際的動向について調査研究し理解する。
アーカイブ研究Ⅲ ～オーラルヒストリー研究～	2	T・S	オーラルヒストリーの歴史的背景と意義を理解し、実際にオーラルヒストリーの記録を行うために必要となる記録の準備から、実施、利活用の方法を学んだ上で、オーラルヒストリーのデジタルアーカイブ化におけるメディアの特性や記録プロセスとその留意点について、各種事例から学修する。
合 計	20		

14. 事前審査

(1) 対象者

入学資格②により、出願しようとする人

(出願資格①以外の方は、出願資格の有無についての事前審査を行います。)

(2) 資格審査のための申請期間及び資格審査結果通知日

申請期間	令和5年1月5日(木)～ 令和5年1月18日(水)
結果の通知	令和5年1月25日(水)までに

(3) 申請書類・・・事前審査希望者は書類(①②)を別途郵送いたしますので 事務室(電話:058-212-3257)までご連絡願います。

① 出願資格認定審査願書

② 履歴書(事前審査用)

③ 卒業証明書又は修了証明書

④ 実務(社会人)経験歴・実務経験内容、資格取得等を証明する書類

※ 社会における実務経験の期間及び内容を証明できるものや取得した資格の証明書及びそれらに関する書類

※ 証明書等を添付できない場合は、大学卒業と同等以上の学力があると判断する理由を記入したもの(書式不問)

(4) 申請書類提出先

送付先 〒500-8813 岐阜市明德町10番地 杉山ビル4階
岐阜女子大学大学院 通信教育事務室

提出は郵送のみとなります。

封筒の表に「通信制大学院 課程履修生 事前審査書類在中」と朱書してください。

事前審査に合格した方は、募集期間内に必要な書類をご提出ください。

(詳細は2頁参照。)

岐阜女子大学大学院 通信教育事務室

〒500-8813

岐阜県岐阜市明德町 10 番地 杉山ビル 4 階

電話 : 058-212-3257

FAX : 058-212-3258

E-メール : tsushin@gijodai.ac.jp